

手を取り合って輝く未来をつくるために、すべての子どもたち、青年たちのために  
みんなで学び合ひましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

### 集会参加費

- ・一般：3,500円 ・大学生：1,500円
- ・高校・専攻科生・青年フォーラム参加者：500円  
(中学生以下無料)

※当日参加は500円増

### 昼食

当日、会場内および駅周辺にはお店がございません。昼食は各自でご用意下さい。

### レセプション参加費 (オプション)

- ・3,000円 ・小学生以下：1,000円

### お振込先

- ・郵便振替：口座番号 00800-7-5683
- ・口座名：全国LD実践研究集会
- ・申込締切日：2011年12月2日(金)

### お申し込み方法

- 郵便振替用紙の通信欄に、
- 1、参加者の内訳(一般1人、専攻科1人など)
  - 2、参加分科会の番号
  - 3、レセプションの出欠
- を明記の上、指定振込先に合計額をお振込下さい。確認後、参加証を返送いたします。

### お問い合わせ

合同研究集会事務局  
**見晴台学園**  
〒454-0871 名古屋市中川区柳森町1911  
TEL 052-224-7378  
FAX 052-354-0354  
メール gakuen@miharashidai.com  
学園HP <http://www.miharashidai.com/>

# 第9回 全国LD実践研究集会 第8回 全国専攻科(特別ニーズ教育)研究集会 合同研究集会

2011年12月10日(出)~11日(日)

会場 愛知県立大学



大会テーマ

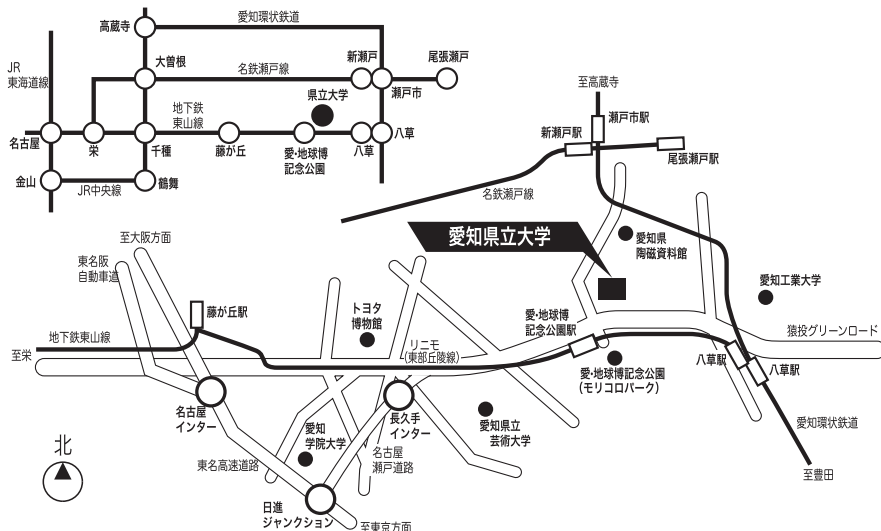
**困難を抱える子ども・青年に寄り添い、共に輝こう!**

### 会場あんない

**愛知県立大学** 愛知県愛知郡長久手大字熊張字茨ヶ廻間1522番3 <http://www.aichi-pu.ac.jp>

#### ■会場までのアクセス

「名古屋」駅から地下鉄東山線・藤が丘行き終点「藤が丘」駅下車(乗車時間約30分)、リニモ「藤が丘」駅から八草行き「愛・地球博記念公園」駅(乗車時間約14分)下車徒歩3分です。  
高速道路ご利用の場合、長久手インターが便利です。大学内所定の駐車場に駐車してください。



主催 NPO法人 学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会 見晴台学園研究センター  
全国専攻科(特別ニーズ教育)研究会

共催 愛知県立大学

後援 愛知県、名古屋市、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会、一般社団法人日本LD学会、日本SNE(特別ニーズ教育)学会、全国障害者問題研究会、NPO法人全国LD親の会、あいちLD親の会「かたつむり」、岐阜LD親の会「れんげの会」、愛知中小企業家同友会、愛知特別支援教育研究会(申請中も含む)

# 12月10 (土) 1日目

9:30 受付開始  
 10:00 開会全体会 オープニングセレモニー 実行委員長あいさつ

10:15  
 〽  
 11:55 **記念講演** 『私の場合 ～読む事は苦手だけれど～  
 -当事者から見た学校・家庭そして社会参加-』  
 講師 神山 忠 岐阜市立岐阜特別支援学校

12:00~13:00 昼食

**第1分科会 就学前・乳幼児**  
 「親子でいきいきと育ち合うために」 - 就学前からの地域での発達支援 -  
 共同研究者/山本理絵 (愛知県立大学)  
 子どもにとって乳幼児期の生活は、人生の基盤となります。この大切な時期にすべての子どもがいきいきと笑い、育つためには地域の支援が必要です。保護者・保育者・地域の支援者によるさまざまな実践から学びあい、情報を交換しましょう。

**第2分科会 小学校・中学校**  
 「してほしいこと、してほしくないこと」 - 楽しくいきいきと学び、育つために -  
 共同研究者/田中良三 (愛知県立大学)  
 特別支援教育の制度化から5年。小中学校では、コーディネータが配置され、また、巡回相談やスクールボランティアによる支援が始まっています。それぞれの立場から、子どもの悩み・喜びを持ち寄り、学齢期の子どもに何を大切に取り組んでいくのか、みんなで話し合い共有していきましょう。

**第3分科会 高校・専攻科、大学等**  
 「ゆっくり、じっくり、しなやかに 私が私らしくなっていく力を育む」  
 - 青年たちから学ぶ本当に必要な教育 -

・分散会1「専攻科の実践1」 高校での特別な支援を必要としている生徒への対応が急務です。さらに、専攻科のように18歳以降も学習の機会を保障し、豊かに青年期を膨らまそうという教育への期待が高まっています。全専研大会に倣い3分散会で実践を深め、学びあいましょう。  
 共同研究者/猪狩恵美子 (福岡教育大学)  
 ・分散会2「専攻科の実践2」  
 共同研究者/坂井清泰 (大阪電気通信大学)  
 ・分散会3「大学、地域での学び」  
 共同研究者/藤井克美 (日本福祉大学)

**第4分科会 学校卒業後、青年・成人**  
 「私が私らしく働き、学び、楽しく豊かに生きる」  
 共同研究者/河合隆平 (金沢大学)  
 学びの場は学校だけではなくありません。「卒業後も学びたい。」と全国で卒業後の学びの場づくりが広がっています。また一方では、働く中で学んでいくことを大切にしている実践もあります。「私らしく豊かに生きる」ために必要なことを学び合しましょう。

16:30  
 〽  
 全国専攻科 (特別ニーズ教育) 研究会 総会

17:30  
 〽  
 19:30 **交流会レセプション** 「食事をしながら全国のみなさんと語り合しましょう！  
 オプション企画ですがたくさんの方のご参加をお待ちしています。」

## 「全国オープンカレッジ青年フォーラム」 共同開催：愛知県立大学生涯発達研究所

記念講演・分科会と同時並行で、高等部・専攻科で学んでいる生徒・学生、卒業生、働いている青年たち楽しく参加していただけるプログラムです。わくわくする講演を聞き、講座の体験を通して仲間と学び、それぞれの学校やグループの活動紹介で交流します。

■ I部 10:30~12:00  
**講演 磯野 剛太**  
 (株式会社アトラストレック代表取締役 登山家、旅行家)  
 国内外の山や自然に挑み、山岳ガイドもつとめる講師による自然の魅力、壮かさ、そして脅威など、自然を知るための秘訣と冒険談。これであなとも山に登りたくなる!?

12:00~13:00 昼食

■ II部 13:00~14:35  
**新しい学びを仲間とともに**  
 「身だしなみ講座」  
 「少林寺拳法」  
 「木工」  
 「Let'sダンス」  
 「自然を楽しむ」  
 「アロマささま」  
 「リラックスヨガ」  
 などの講座に分かれて、楽しく、元気に学びましょう!

■ III部 15:00~17:00  
**交流**  
 『私たちの専攻科、学校、グループ、活動紹介』  
 全国の専攻科などで学ぶ青年たちの交流の場です。各校、各グループで専攻科の取り組みや活動の紹介をします。個性あふれるパフォーマンスで楽しく自分たちらしい発表をお待ちしています。  
 (ここでの発表は事前エントリーとし、発表グループ数により持ち時間をお知らせします。)

# 12月11 (日) 2日目

9:00 受付開始

## 企画シンポジウム 『生涯にわたる学びの扉を開く 専攻科づくりの実践と運動』 コーディネーター：高橋 智 (東京学芸大学)

9:30  
 〽  
 12:00 先駆的に取り組んでいる学校、団体等の実践と運動を通じて、なぜ18歳以後の学習の機会を求めめるのか、専攻科があって良かったことは何か、専攻科を終えた生徒・青年たちの姿から今後どんな問題があるのか、などを全国に広がりつつある「専攻科づくり」の将来像をみなさんとともに描きたいと思えます。

報告 障害者の豊かな青年期を考える会(和歌山)、特別支援学校聖母の家学園(三重)、三愛学舎特別支援学校(岩手)、やしま学園高等専修学校(大阪)、専攻科滋賀の会(滋賀)、エコールKOB(兵庫)、見晴台学園(愛知)

12:00  
 〽  
 12:30 閉会全体会

1996年より続く全国LD実践研究集會も第9回を数えます。昨年11月、見晴台学園は発達と学習に遅れをもつ子どもたちへの多年に亘る教育実践が評価され、(財)博報児童振興会より第41回博報賞(特別支援教育部門)、ならびに文部科学大臣奨励賞を受賞いたしました。この受賞には学園の活動はもちろんですが、全国のみなさんと子育てや保育、教育、就労・生活、自立の支援など発達障害を持つ子ども・青年を支える実践を持ち寄り、学び合い、交流を続けてきたこのLD集會への評価も含まれていると思えます。

今回は、発達障害を含む「特別な教育的ニーズ」を持つ青年たちに18歳以降も学習機会を保障し、豊かな青年期を膨らますことを目的として専攻科づくりの研究、実践、運動を進める全国専攻科(特別ニーズ教育)研究会【略称全専研】と合同で全国集會を開催します。全専研としては昨年の滋賀に続いて第8回目の全国集會となります。この分野で全国でも先駆的に取り組んでいる学校・団体の実践、青年自身の要求や保護者の願いが集約します。そういう意味でいつものLD集會以上に子どもたちの将来を見据えて、乳幼児期から成人期へとライフステージをつなぐ生涯に亘る支援について課題と展望が深まることを期待します。

恒例の明日へつながる元気の湧いてくる集會にしたいという思いも今年は一押しです。たくさんの方々参加を心よりお待ちしております。  
 合同研究集會実行委員長 田中良三